

<平成18年度>

<学校教育目標>

かしこく、やさしく、たくましい子どもの育成

～「笑顔いっぱい・夢いっぱい、そして挑戦」が毎日ある学校を目指して～

<桂林王国づくり3つのプロジェクト>

学校・家庭・地域と連携し、ともにすすめる桂林王国づくり

- 1, あいさつ王国“桂林”
- 2, チャレンジャー“桂林っ子”
- 3, 淡窓先生に学ぶ“桂林っ子”

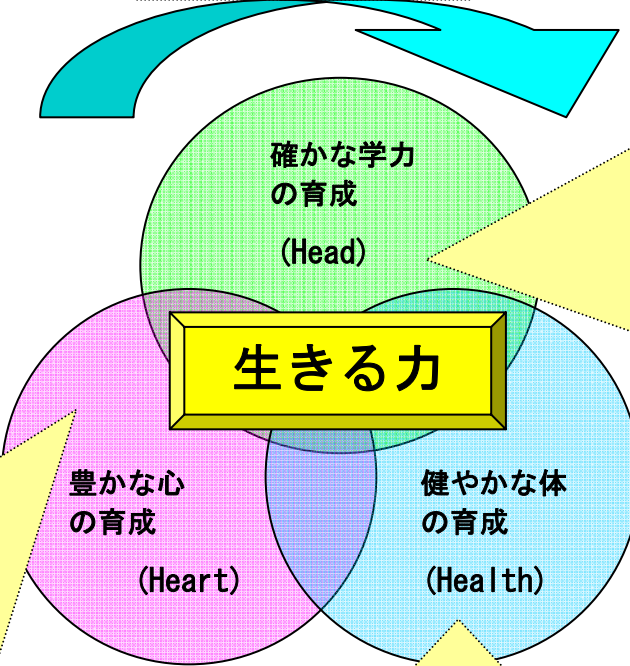
- ・組織的な取り組とする。
- ・本校のミッションを明確にする
- ・自分との関わり

家庭・地域との連携

他人を思いやる心など、豊かな人間性の育成

- ・基本的な生活習慣を確実に身につけ、自ら考え行動できる子どもの育成に努める。
- ・児童の心に響く「道徳の時間」の改善、充実に努める。
- ・共通教材を核とした人権学習を推進する。
- ・望ましい人間関係と一人ひとりの存在感と充実感を持たせる場づくりに努める。
- ・不登校等の問題への積極的な取り組みと相談活動の充実を図る。また、関係機関との連携を密に行う。
- ・学年段階を踏まえた読書活動に取り組む。
- ・文化・スポーツ・自然・社会・奉仕活動等、郷土の特色を生かした豊かな体験活動を推進する。

開かれた学校づくり



「生きる力」をはぐくむ学習指導

「学力向上拠点形成事業」指定校であり、自ら学び取る主体的な学習と基礎基本の定着に努める。

- ・「分かる授業・楽しい授業」を創造するため、教材の精選や小人数や習熟度別によるきめ細かな学習指導を行う。
- ・自ら課題を見つけ解決できるよう、問題解決的・体験的な学習活動を仕組む。
- ・個の違いに応じたり、生かしたりするための学習の場を設定し、基本的な学習習慣の定着を図る。
- ・教科の評価規準を作成し、指導の改善に活用する。
- ・「総合的な学習の時間」では、郷土の特色を生かした題材選択と学習展開を工夫する。
- ・小中学校の連携に努める。
- ・英語活動を推進する。
- ・情報教育を推進する。

教育の質的転換を図る教職員研修の充実

チャレンジャー

“桂林っ子”

- ・学力定着の場として「漢字タイム」「計算タイム」「読書タイム」の充実
- ・保護者、地域の方の支援（親子読書等）
- ・イベント等の工夫（学んだことを伝えあう場として）「学習発表」「音楽会」「起業家教育」他
- ・奨励（チャレンジカード）
- ・表彰等

淡窓先生に学ぶ

“桂林っ子”

- ・【万善簿】一日一善の取り組み
- ・【淡窓の教え】年間カリキュラムづくり
- ・【淡窓の道】淡窓コーナーの充実、学びの場の提供
- ・【「敬天」環境 ISO（もったいない）】
- ・【淡窓の教えを活かした表現】

特色ある学校づくり

豊かな心、健康な体を育てる。

- ・基本的な生活習慣を身につけさせる健康教育を推進します。
- ・望ましい食習慣をつけるための食に関する指導を充実させます。
- ・体力づくりの一環として季節に応じた運動を奨励する。
- ・不審者からの防衛については、情報収集と即対応体制の確立を基本とし、地域社会との連携の中で事故防止を続けていく。
- ・清掃活動を通して、友だち協力して、きれいになったことを喜ぶことができる子どもの育成

安全・安心な学校づくり

信頼される学校づくり

あいさつ王国

“桂林”

- ・教職員自らまず、範を示す
- ・気持ちを込めた挨拶の仕方、場に応じた挨拶ができる
- ・保護者、地域とともに実践するための工夫
- ・毎日の評価と意欲づけを図る手だて・工夫
- ・表彰等（挨拶コンクール等）
- ・広報活動及び情報の相互提供